

競技注意事項

1. 規則について

- 1) 本競技会は 2014 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 江戸川区陸上競技場使用上の注意

- 1) 当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- 2) 更衣室は指定された場所を厳守して使用し、荷物は各大学で責任を持って管理すること。また、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者側が責任を負うことはない。
- 3) 更衣室は各日使用した大学が使用後清掃すること。
- 4) 主催者の許可なく競技場内の電源を使用することを禁止する。
- 5) 主催者の許可なく競技場でのテープ等を用いた貼り付けを行うことを禁止する。
- 6) 競技以外での芝生への立入りは、厳禁とする(ウォーミングアップを含む)。
- 7) 観戦、応援、撮影は競技エリアでは一切禁止とし、スタンドで行うこと。
- 8) 競技場保護のため舗装材を傷つけるような底が硬い靴での競技エリアへの立ち入りは禁止する。
- 9) 競技エリアでは、水以外の飲料の持ち込みは厳禁とする。

3. 練習について

- 1) コンコースでの練習は、事故防止のため厳禁とする。
- 2) 周回レースが行われていない時間帯のみバックストレートを開放する。(外側 2 レーンは、ハードル専用) その際、事故のないように各自十分注意し、現場の審判員の指示に従うこと。
- 3) 競技開始前のトラックでの練習は、両日とも競技開始 15 分前までとする。
- 4) 走高跳、棒高跳の練習は本連盟で用意したゴム製バーを使用して練習すること。
- 5) 投てき種目の練習は、各審判員の指示に従い競技開始前に各々の競技場所にて行う。なお、練習は 1 人 1 分以内とする。

4. ナンバーカードについて

- 1) ナンバーカードは正規のものを 2 枚配付する。そのままの大きさと胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目の競技者は、胸または背だけでも良い。
- 2) トラック種目出場者は競技者係で配付する腰ナンバー標識(競技終了後回収)をパンツの右下やや後方に付けること。全てのナンバーカードは折り曲げてはならない。なお、男女 100m、男子 110mH、女子 100mH、男女 200m、男女 5000m、男女 10000mW、4×400mR の第 4 走者については両腰に腰ナンバー標識を付けること。
- 3) 男女 5000m、男女 10000mW、4×400mR 出場者には、該当種目実施日に招集所にてレース用特別ナンバーカードを配付する。その際、確認のため事前に配付したナンバーカードを必ず持参すること。
- 4) 特別ナンバーカードは、腰ナンバー標識と同様の番号を配付する。したがって、欠場者が出た場合はそのナンバーを空ナンバーとする。

5) ナンバーカードの地色、数字の色は次の通りとする。

種 目	ナンバーカード
男 子	黄地×黒数字
女 子	ピンク地×黒数字
男子 5000m/10000mW	白地×黒数字
女子 5000m/10000mW	白地×赤数字
4×400mR	白地×黒数字

5. 招集方法について

- 招集所は 100m スタート地点後方付近に設置する。
- 各種目の招集時間は下表の通りとする。以下の招集開始・完了時刻は競技日程を基準とする。

競 技 種 目		組	開 始	完 了
トラック	上段：男子・女子 400m 以下の種目 ※リレー種目を除く 下段：男女 800m、男女 1500m	1～5	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
		1～3		
		6～10	" 15 分前	" 5 分前
		4～6		
		11～15	競技開始時刻	" 10 分後
		7～9		
		16～20	" 15 分後	" 25 分後
		10～12		
		21～25	" 30 分後	" 40 分後
		13～15		
		26～30	" 45 分後	" 55 分後
		16～18		
		31～35	" 60 分後	" 70 分後
		19、20		
		36～40	" 75 分後	" 85 分後
		41	" 90 分後	" 100 分後
	男女 5000m、男女 3000mSC、男女 10000mW	1～2	競技開始 30 分前	" 20 分前
		3～4	競技開始時刻	" 10 分後
		5～6	競技開始 30 分後	" 40 分後
		7	競技開始 60 分後	" 70 分後
	男子・女子リレー種目		競技開始 35 分前	" 20 分後
フィールド	男子・女子全種目 (但し、棒高跳は現地で行う)		競技開始 50 分前	" 40 分前

- 3) 代理人による点呼は認めない。ただし、2 種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人または代理人が重複出場者届（招集所に用意）を競技者係（招集所）に提出すること。
- 4) 招集完了時刻に遅れると、当該種目を棄権したものとして処理するので注意すること。
- 5) リレー競走における出場者とそのオーダーは、招集所に用意されているリレーオーダー用紙に記入し、第 1 組目の招集完了時刻 1 時間前までに競技者係（招集所）に提出すること。（メンバーについては競技規則第 170 条を参照のこと）
- 6) リレーに 1 大学から複数のチームが出場する場合、それぞれのチームは独立した団体とみなし、チーム間での変更・交代は認めない。
- 7) 棒高跳の練習は競技実施場所で、競技開始 70 分前から行うことができる。また棒高跳の招集は競技実施場所にて行う。

6. 棄権について

- 1) エントリー後、病気または事故等によりやむなく本競技会への出場を棄権する場合は、次の要領で「棄権届」を提出すること。
 - ①3 月 26 日(木)12:00 までは、関東学連HP (<http://www.kgrr.org/>) 記載にしてある「棄権届」に必要事項を記入、押印し、FAX (03-5411-1499) で提出する。
 - ②3 月 26 日(木)12:00 以降は、招集所に用意してある「棄権届」に必要事項を記入、押印し、競技者係(招集所)に提出する。

7. 用器具について

- 1) 競技に使用する用器具（やり・棒高跳用ポールを除く）は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
- 2) やりの持ち込みを希望する場合は、競技開始 100 分前に西側用器具庫（フィニッシュ側）にて、公式計測員の検査を受け使用することができる。検査後、やりはそのまま用器具係に引き継がれ、競技場の備品と同等に扱われる。また、破損等については、持ち込み者個人の責任とする。持ち込みのやりは競技終了後、西側用器具庫にて返却する。

8. 商標について

- 1) 競技者が競技場に商品名のついた衣類、バッグなどを持ち込む場合は、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

9. 競技について

・トラック種目について

- 1) トラック種目の走路順は、プログラム記載の通りとする。
- 2) 本競技会における不正スタートは、1 回で失格とする。
- 3) 計時は全て電気計時（0.01 秒）を用いて行う。
- 4) 5000m 以上の種目では、必要に応じてバックストレートに給水所を設置し、水及びスポンジを用意する。なお、給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は禁止する。

- 5) 以下の種目で一定時間内に残り 1 周に達しない者は失格とし、競技を中止させる場合がある。

男子 5000m	19 分 00 秒
女子 5000m	20 分 30 秒
男女 10000mW	60 分 00 秒

- 6) 競技時間と出場者数の都合で、10000m競歩は男女同時に実施する。

先頭の競技者が残り 1 周となっても競歩審判員は移動しない。競技者の歩型が競技規則第 230 条 1 に明らかに反する時には、競歩審判員主任はその競技者に既に出された赤カードの有無に関わらず、当該競技者を単独で失格にする権限を有するものとする。

・フィールド種目について

- 1) フィールド種目の試技順は、プログラム記載の通りとする。
2) 跳躍競技（高さで順位を決定する競技）のバーの上げ方は下表の通りとする。

		練習	1	2	3	4	5	6	
走高跳	男子	(低) 1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以降最後の 1 人となるまで 3cm 刻みとする。
		(高) 1m85	1m90	1m95	2m00	2m05	2m08	2m11	
	女子	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降最後の 1 人となるまで 3cm 刻みとする。
棒高跳	男子	(低) 3m60	3m70	4m00	4m30	4m50	4m70	4m80	以降最後の 1 人となるまで 5cm 刻みとする。
		(高) 4m90							
	女子	2m90	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40	3m50	以降最後の 1 人となるまで 5 cm 刻みとする。

- 3) 三段跳の競技場所（助走路）は 2 カ所設定する。踏切板は助走路の砂場の近い方の端から男子は 10m、12m、女子は 8m、10mとする。
4) 走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・やり投の試技は 3 回までとする。

10. その他

- 1) 競技運営上、多少競技日程が変更になる場合がある。
2) 競技会において競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込んで서는ならない。
3) 競技中の事故について、主催者側で応急処置は行うが、その後の責任は一切負わない。なお、緊急の場合に備え各自で保険証を持参すること。
4) 大会当日に出たゴミは、必ず各自で持ち帰り処分すること。
5) 江戸川区陸上競技場の開門時刻及び閉門時刻は以下の通りとする。

	(開 門)	(閉 門)
1 日目<3 月 28 日(土)>	7:30	20:00
2 日目<3 月 29 日(日)>	7:30	19:30

※開・閉門時刻は厳守のこと。

- 6) 駐車場について

江戸川区陸上競技場付設駐車場（無料）を使用すること。駐車券は発行しない。しかし、満車と

なり駐車できない場合があるので注意すること。なお、バスの駐車は一切認めない。

7) 盗難・紛失について

主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。(遺失物等は学連控室で管理する)

8) その他、不明な点は大会本部に問い合わせること。